

市職労退職者の会

だより
No 18
2013.11.20

〈お願い〉
通信費をまだ納入されてない方は、別紙振替用紙で1月末までに納入をお願いします。

第6回市職労退職者の会総会

福岡市職労退職者の会の第6回総会を次の通り開催します。会員の皆様のご出席をよろしくお願ひします。

日時 2014年1月11日(土)

午前11時〜午後2時まで

会場 天神平和楼

内容 記念講話「相続税について」(要請中)

第1部 第6回総会

○経過報告

○新年度活動方針

第2部 新年祝賀の懇親会

参加費 3000円(懇親会費用として)

* 出欠につきましては、別紙の返信届にご記入のうえ、ファックス又は電話で1月6日(月)までに組合い書記局に連絡をお願いします。

△お知らせ▽

第1回法律相談会

相談希望届の提出について

退職者の会「だより17号」でお知らせしましたが「第1回法律相談会」を実施したいと思います。つきましては相談を希望される人数と相談分野を事前に把握する必要があります。別添の申込書に記入のうえ組合書記局まで提出してください。相談希望者には、相談日時と相談会場をあらためて通知したいと考えています。

レトロな雰囲気の家並、平戸さきがた」の街歩き

市職労退職者の会は、11月2日(土)に41名が参加して「第5回バスハイク」を行いました。

当日はうす曇りながら天候にも恵まれ、長崎平戸の秋を満喫する小旅行となりました。早朝7時45分の集合時間にも関わらず、30分には参加者全員が集合され、予定時間を15分も早く出発しました。今回で5回目ですが参加者の3分の1が初参加でした。



バスの中では『久しぶり、元気!』の挨拶が飛び交い、参加者の年齢も最高が82歳でした。平戸には20年ぶりに来たけど、前より街並も整備されてきれいですねの声。

カラオケのご自慢

舞はは切れぬなしの大盛況

昼食懇親会もカラオケタイムで大賑わいでした。日ごろカラオケ教室に通っている方の演歌に聞き惚れ、2時間半がアツと言う間に過ぎました。



木造建築のレトロな家並が修復再生されて懐かしい雰囲気でした。

福岡市の新人事管理手法

新年度からポイント職員制を導入

福岡市は今年6月に策定された「行革プラン」で来年4月から実施する組織編成方針を決め発表しています。新方針の柱となる人件費管理手法は、職員を等級ごとにポイント換算して各局・区に割り当てられた人件費(各局)ごとにポイント換算を管理するというものです。

職位	ポイント
局長	210
部長	190
課長	170
係長	140
係員	100
嘱託員	
A 職	90
B 職	80
C 職	70
D 職	60
D' 職	50
E 職	40

(1ポイント＝68,000円で換算されています)
高度成長時代、多くの大企業でアメリカからの「科学的管理法」を真似た「作業管理手法(マニュアル化)」が導入されました。そこでは、「タイム・イズ・マネー」を標語に作業過程を細かく分断し、作業ごとに所要時間を測って標準化し、労働者の『作業合理化』が図られました。

昔はストップ・ウォッチ

今はポイント

福岡市役所でも大型電算機の導入が進められた1970年代には、大量入力業務を効率化するため連絡票作成、帳票チェック、資料作成管理などの単位作業毎に時間計測がされ、人事担当者が職

員の後ろに立ってストップ・ウォッチで計測するなどしたことから当時の労使交渉でも大きな争点になりました。

「事務作業の効率化」が目的とされましたが、作業者にとって単調な作業の繰り返しによる集中力の低下、労働意欲の低下などから作業ミス、作業遅延・遅滞なども多く発生しました。このため小係制などによる労働管理の強化と昇進をからめた「アメとムチ」と言われた労務管理の強化が進みました。

貯まるのは、ストレス・ポイント

今回の新たな人事管理手法は、いかにも現代的な「ポイント制」です。このポイント制の秘密は、『仕事の量』をポイントで示すのではなく、仕事をする人をポイント単位で示すところです。このポイント制では、仕事をしてもポイントが貯まることはありません。貯まるのは職務の差によるポイント差、言わば「ストレス・ポイント」と呼べるものです。所属に配分された総ポイントは、このポイント差に着目して、所属ごとの自己責任でポイント配分(職員配置)することを求めています。人員を増やしたければポイントの低い職位(嘱託等)に変える必要があります。その分だけ職員の責任範囲が広がり、効率化を進めればこの「ストレス・ポイント」がますます増加する仕組みです。

しかも、職場と個々の職員の中に「貯まったストレス・ポイント」は、人事に持っていかけても交

換(増員・手当等)にに応じてくれません。何故なら、ストレス・ポイントは「マイナスの悪玉ポイント」だから、交換できない仕組みとされているからです。そのため、ストレス・ポイントは増える一方で、自主的に強制消去するしか方法がないのです。

福岡市で職員の不祥事やトラブルが度々報道され、病気休職者等もますます増加する傾向にあります。その背景には、こうしたストレスの貯まる悪玉ポイントが増加する仕組みがあり、しかも強化されているからだと思えます。

(この内容は役員会で議論をして、是非多くの退職者の方々にも知らせる必要があると話し合っただけの記事にしました)